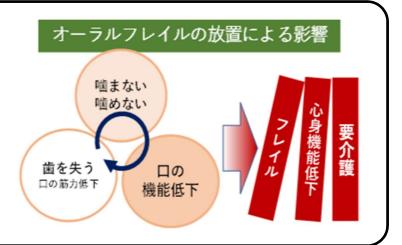
フレイル**予防** オーラルフレイル

オーラルはロ、フレイルは虚弱の事で、お口のちょっとした弱りを指します。 お口の健康は【栄養】【運動】【社会参加】のすべてに影響します。お口を大切 にしてフレイル予防をしよう!

実は**全身への影響力が強い口の健康**。 今、フレイルと一緒に注目されている項目 です。

ロのちょっとした衰えの事を「オーラルフレイル」といい、自覚症状が出る前に「興味を持ち」「おロの変化に気づきを持つ」ことが予防として大変重要な第 | 歩になります。



【気づき】

X > C 1						
質問項目(オラフレ5)		はい		いいえ		
自身の歯は何本ありますか ※さし歯や金属をかぶせた歯は、自分の歯として数えます インプラントは、自分の歯として数えません		0~19本		20本以上		
半年前と比べて固いものが 食べにくくなりましたか		はい		いいえ		
お茶や汁物等でむせることがありますか		はい		いいえ		
口の渇きが気になりますか		はい		いいえ		
普段の会話で、言葉をはっきりと 発音できないことがありますか		はい		いいえ		

「オーラルフレイルに関する3学会合同ステートメント」R6.4.1公表情報より

【判定】合計点数が

2つ以上あてはまる場合に「オーラルフレイル」の疑い

【オーラルフレイルを予防しよう】



オーラルフレイル予防の視点は

- ① 噛める歯(入れ歯含む)の維持
- ② 唇・舌・喉などの筋力維持

が大切です。

以下の取組を日常的に意識する事で、オーラルフレイルを予防する事が期待されます。

- •食べられる口の維持のため、歯と入れ歯の『定期歯科健診』を受ける
- ・お口を清潔に保つことは、口腔機能維持、食欲増加、肺炎予防に◎ 正しい歯みがき方法を歯医者さんで指導を受けよう
- ・色々な食品をたくさん

 噛み、筋力維持、認知症予防、

 唾液効果を得る
- お口の周りの筋肉を維持するため、よく食べ、よく話し、よく笑う
- 全身の運動はお口周囲筋の維持に◎

食後(歯みがき前)のぶくぶくうがい、がらがらうがいは効果的!